

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
保育実習ⅠB	実習	2	林 幹士
【授業のテーマ及び到達目標】 授業のテーマ 保育実習ⅠBでは、保育士の職務についての理解と利用者に対する理解をさらに深める。これまで学んできた理論・技能を実践の場で確認し、生かしながら、実践的能力を高める。そして、一人ひとりの利用者の特性に応じた援助のあり方、家庭との連携のあり方や支援の内容と方法について理解を深める。 到達目標 利用者の個人差、利用者のニーズの理解 指導案の立案とそれに基づく実践 職員間の連携の理解 家族とのコミュニケーションの方法の理解 地域社会との連携の理解 利用者の最善の利益についての理解 保育士としての職業倫理の理解 今後の課題と方向性の明確化			
【授業の概要】 1 週目：参加実習、部分実習 2 週目：部分実習、半日実習、全日実習			
【成績評価】 実習施設による成績（70%）、提出物（実習記録）（30%）を総合的に評価する。			
【課題（試験・レポート等）に対するフィードバックの方法】 提出物や保育実習ⅠBの成績評価をもとに個別面談を実施し、つぎの実習での課題を明確化する。			
【テキスト】 岡本 幹彦他『福祉施設実習ハンドブック』みらい 久富 陽子他『幼稚園・保育所実習 指導計画の考え方・立て方』萌文書林			
【参考文献】 適宜お知らせする。			